

第4章 資料編

1. 配布標本数

■ 市町村合併を行った市

名称	総数	合併前	小計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
大分市	総数	286	小計	273	35	53	52	53	43	37
	男性	130	男性	126	16	25	24	25	20	16
	女性	156	女性	147	19	28	28	28	23	21
			野津原町	小計	4	0	1	1	1	0
				男性	1	0	0	1	0	0
				女性	3	0	1	0	1	0
			佐賀関町	小計	9	1	1	1	2	2
				男性	3	0	0	1	1	1
			女性	6	1	1	1	1	1	
中津市	総数	284	小計	220	29	42	41	43	35	30
	男性	130	男性	101	13	20	19	20	16	13
	女性	154	女性	119	16	22	22	23	19	17
			三光村	小計	19	2	4	4	4	3
				男性	9	1	2	2	2	1
				女性	10	1	2	2	2	1
			本耶馬溪町	小計	14	2	2	3	3	2
				男性	6	1	1	1	1	1
				女性	8	1	1	2	2	1
			耶馬溪町	小計	19	2	3	4	4	3
				男性	8	1	1	2	2	1
				女性	11	1	2	2	2	2
			山国町	小計	12	2	2	3	2	2
				男性	6	1	1	2	1	1
			女性	6	1	1	1	1	1	
日田市	総数	283	小計	228	31	43	42	44	36	32
	男性	130	男性	107	15	20	19	21	17	15
	女性	153	女性	121	16	23	23	23	19	17
			前津江村	小計	6	1	1	2	1	1
				男性	1	0	0	1	0	0
				女性	5	1	1	1	1	0
			中津江村	小計	5	1	1	1	1	0
				男性	2	0	0	1	0	0
				女性	3	1	1	0	1	0
			上津江村	小計	5	0	1	1	1	1
				男性	2	0	0	1	0	0
				女性	3	0	1	0	1	0
			大山町	小計	14	2	3	3	3	2
				男性	6	1	2	1	1	0
			女性	8	1	1	2	2	1	
		天瀬町	小計	25	3	5	5	5	4	
			男性	12	1	3	2	2	2	
			女性	13	2	2	3	3	2	
佐伯市	総数	282	小計	166	22	32	32	32	26	22
	男性	126	男性	77	10	15	15	15	12	10
	女性	156	女性	89	12	17	17	17	14	12
			上浦町	小計	9	1	1	2	2	2
				男性	3	0	0	0	1	1
				女性	6	1	1	2	1	0
			弥生町	小計	24	3	5	5	4	4
				男性	11	1	2	3	2	2
				女性	13	2	3	2	2	2
			本匠村	小計	7	1	2	1	1	2
				男性	1	0	0	0	0	1
				女性	6	1	2	1	1	0
			宇目町	小計	13	2	3	3	2	2
				男性	6	1	1	2	1	1
				女性	7	1	2	1	1	1
			直川村	小計	10	1	1	3	2	2
				男性	4	0	0	2	1	1
				女性	6	1	1	1	1	1
			鶴見町	小計	14	2	3	3	3	2
				男性	6	1	2	1	1	1
			女性	8	1	1	2	2	1	
		米水津村	小計	8	1	2	1	2	1	
			男性	3	0	0	1	1	0	
			女性	5	1	2	0	1	1	
		蒲江町	小計	31	4	6	7	6	5	
			男性	15	2	3	4	3	2	
			女性	16	2	3	3	3	2	

名称		総数	合併前		小計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
臼杵市	総数	280	臼杵市	小計	220	28	44	40	43	35	30
	男性	128		男性	100	12	21	17	20	16	14
	女性	152		女性	120	16	23	23	23	19	16
			野津町	小計	60	8	13	13	11	10	5
				男性	28	4	6	6	5	5	2
竹田市	総数	277	竹田市	女性	32	4	7	7	6	5	3
	男性	129		小計	170	22	33	33	33	27	22
	女性	148		男性	79	10	16	16	15	12	10
			荻町	女性	91	12	17	17	18	15	12
				小計	34	4	7	7	7	5	4
				男性	15	2	3	3	3	2	2
			久住町	女性	19	2	4	4	4	3	2
				小計	45	6	8	9	9	7	6
				男性	21	3	4	4	4	3	3
			直入町	女性	24	3	4	5	5	4	3
				小計	28	4	6	6	6	4	2
				男性	14	2	3	3	3	2	1
豊後高田市	総数	277	豊後高田市	女性	14	2	3	3	3	2	1
	男性	130		小計	194	25	37	37	38	31	26
	女性	147		男性	91	12	17	18	18	14	12
			真玉町	女性	103	13	20	19	20	17	14
				小計	43	6	8	8	9	7	5
				男性	20	3	4	4	4	3	2
			香々地町	女性	23	3	4	4	5	4	3
				小計	40	5	8	8	8	6	5
		男性		19	2	4	4	4	3	2	
杵築市	総数	279	杵築市	女性	21	3	4	4	4	3	3
	男性	130		小計	188	24	37	37	37	29	24
	女性	149		男性	87	11	17	17	17	13	12
			大田村	女性	101	13	20	20	20	16	12
				小計	17	2	3	3	4	3	2
				男性	8	1	1	2	2	1	1
			山香町	女性	9	1	2	1	2	2	1
				小計	74	10	15	15	15	11	8
		男性		35	5	7	7	7	5	4	
宇佐市	総数	281	宇佐市	女性	39	5	8	8	8	6	4
	男性	129		小計	221	30	41	42	43	35	30
	女性	152		男性	102	13	19	20	20	16	14
			院内町	女性	119	17	22	22	23	19	16
				小計	23	3	3	5	5	4	3
				男性	10	1	2	2	2	2	1
			安心院町	女性	13	2	1	3	3	2	2
				小計	37	5	8	8	7	6	3
		男性		17	2	4	4	3	3	1	
			女性	20	3	4	4	4	3	2	
豊後大野市	総数	279	三重町	小計	115	15	23	23	22	18	14
	男性	130		男性	53	7	11	11	10	8	6
	女性	149		女性	62	8	12	12	12	10	8
			清川村	総数	16	2	3	3	3	3	2
				男性	8	1	1	2	1	2	1
				女性	8	1	2	1	2	1	1
			緒方町	小計	44	6	8	8	9	7	6
				男性	21	3	4	4	4	3	3
				女性	23	3	4	4	5	4	3
			朝地町	小計	23	3	5	5	4	4	2
				男性	11	1	3	2	2	2	1
				女性	12	2	2	3	2	2	1
			大野町	小計	36	5	7	7	7	6	4
				男性	16	2	3	3	3	3	2
				女性	20	3	4	4	4	3	2
			千歳村	小計	16	2	3	3	3	3	2
				男性	7	1	2	1	1	1	1
		女性		9	1	1	2	2	2	1	
		犬飼町	小計	29	4	6	6	6	4	3	
			男性	14	2	3	3	3	2	1	
			女性	15	2	3	3	3	2	2	

名称		総数	合併前		小計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
由布市	総数	279	挾間町	小計	112	14	23	23	22	18	12	
	男性	130		男性	53	7	11	11	10	8	6	
	女性	149		女性	59	7	12	12	12	10	6	
				庄内町	小計	76	10	15	15	15	12	9
					男性	35	5	7	7	7	5	4
					女性	41	5	8	8	8	7	5
				湯布院町	小計	91	13	17	19	17	14	11
					男性	42	6	8	9	8	6	5
					女性	49	7	9	10	9	8	6
国東市	総数	279	国見町	小計	47	6	10	9	9	7	6	
	男性	129		男性	21	3	4	4	4	3	3	
	女性	150		女性	26	3	6	5	5	4	3	
				国東町	小計	108	14	21	21	21	17	14
					男性	51	7	9	10	10	8	7
					女性	57	7	12	11	11	9	7
				武蔵町	小計	46	6	9	9	9	7	6
					男性	21	3	4	4	4	3	3
					女性	25	3	5	5	5	4	3
				安岐町	小計	78	11	15	15	15	13	9
					男性	36	5	7	7	7	6	4
					女性	42	6	8	8	8	7	5

■ 市町村合併を行っていない市町村

名称		総数	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
別府市	総数	283	37	41	41	55	45	64
	男性	132	17	19	19	26	21	30
	女性	151	20	22	22	29	24	34
日出町	総数	277	36	40	41	54	44	62
	男性	129	17	19	19	25	20	29
	女性	148	19	21	22	29	24	33
姫島村	総数	247	32	36	36	48	39	56
	男性	115	15	17	17	22	18	26
	女性	132	17	19	19	26	21	30
津久見市	総数	277	36	40	41	54	44	62
	男性	129	17	19	19	25	20	29
	女性	148	19	21	22	29	24	33
九重町	総数	273	36	40	40	53	43	61
	男性	126	17	18	18	25	20	28
	女性	147	19	22	22	28	23	33
玖珠町	総数	277	36	40	41	54	44	62
	男性	129	17	19	19	25	20	29
	女性	148	19	21	22	29	24	33

2. 調査票

第1回 地震減災に関する県民意識調査

調査票

平成21年12月

Ⓞ 大分県



第1回 地震減災に関する県民意識調査

県政へ反映するため、皆様のご協力をお願いします。

【記入上の注意】

- | | |
|---|--|
| 1 | ご回答は、封筒のあて名のご本人をお願いします。
(ご本人が記入できない場合は、ご本人のご回答をご家族の方が記入いただいても結構です。) |
| 2 | お答えの記入は、当てはまる番号を○で囲んでください。
また、ご回答が「その他」に該当する場合は、()内にその内容を具体的に記入してください。 |
| 3 | 記入用具は鉛筆・ボールペンなどを使い、はっきり濃く記入してください。 |

【調査票の提出】

- | | |
|---|---|
| 1 | ご記入いただきました調査票は、 折り曲げて、同封のピンクの返信用封筒に入れ、
12月17日(木)までにご投函ください。(大変恐れ入りますが、期限厳守をお願いします。)
なお、切手を貼っていただく必要はありません。 |
|---|---|

ご投函は、**平成21年12月17日(木)までに** **よろしくお願ひします**

《調査に対するお問い合わせ先》

大分県 生活環境部 防災危機管理課 防災班
TEL 097-506-3155

【調査委託・実施機関】 株式会社 九州産業研究所
TEL 092-781-4367



大分県応援団鳥
「めじろん」

まず、あなたご自身のことをお尋ねします。

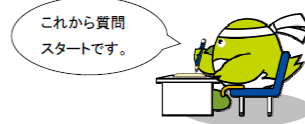
お尋ねすること	ご回答
1. あなたの性別は (○はひとつ)	1. 男 2. 女
2. お歳は (○はひとつ)	1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳以上
3. ご職業は (○はひとつ)	1. 会社員 2. 公務員・団体職員 3. 自営業 4. 農林水産業 5. アルバイト・パート・派遣 6. 学生 7. 主婦 8. 無職 9. その他：具体的に記入してください（ ）
4. お住まいは (○はひとつ)	1. 大分市 2. 別府市 3. 中津市 4. 日田市 5. 佐伯市 6. 臼杵市 7. 津久見市 8. 竹田市 9. 豊後高田市 10. 杵築市 11. 宇佐市 12. 豊後大野市 13. 由布市 14. 国東市 15. 姫島村 16. 日出町 17. 九重町 18. 玖珠町
5. 同居している家族数は (○はひとつ)	あなた様も含めて数えてください。 1. 1人家族 2. 2人家族 3. 3人家族 4. 4人家族 5. 5人家族 6. 6人以上の家族
6. 災害時要援護者（避難時に手助けが必要な高齢者、障がい者、乳幼児、妊産婦など）がご家族にいますか？ (○はひとつ)	1. いる 2. いない

東南海・南海地震等についてお聞きします。



お聞きすること	ご回答
【問1】 ◎東南海・南海地震への関心について あなたは、南海トラフを震源域とする東南海・南海地震に関心がありますか？ ※説明は下記参照 (○はひとつ)	1. 非常に関心がある 2. 多少関心がある 3. あまり関心がない 4. 全く関心がない
【問2】 ◎東南海・南海地震防災対策推進地域の指定について 大分県沿岸部の12市町村は、地震防災対策を推進する必要がある地域と指定されています。 (指定理由：東南海・南海地震が発生した場合に著しい地震災害が生じる恐れがあるため) 指定をご存じでしたか？ (○はひとつ)	1. 知っていた 2. 知らなかった

※東南海・南海地震とは
 遠州灘西部から土佐湾までの南海トラフのプレート境界面を震源域とし、今世紀前半にも発生が懸念されている地震

日本付近のプレートの動き

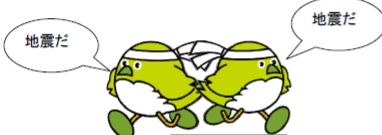


お聞きすること	ご回答
【問3】 ◎津波避難意識について 東南海・南海地震が発生した場合、大分県では津波による被害が最も大きいと考えられています。 津波警報が発表されたときには、一刻も早く高台に避難することが重要ですが、あなたの避難意識はどれにあたりますか？ (○はひとつ)	1. 非常に高いと思う (警報を見聞きしたら必ず避難しようと思う) 2. 多少高いと思う (警報を見聞きしたら多分避難すると思う) 3. あまり高くないと思う (警報を見聞きしても避難するかどうか分からない) 4. 低いと思う (警報を見聞きしても避難しないと思う)

お聞きすること	ご回答
<p>【問4】 ◎地震発生確率について</p> <p>国の「地震調査研究推進本部」から、各地震の発生確率が毎年発表されています。ちなみに、南海地震の発生確率は、今後30年以内は50%~60%、50年以内は80%~90%と非常に高くなっています。ご存じですか？ (〇はひとつ)</p>	<p>1. 知っている</p> <p>2. 知らない</p>
<p>【問5】 ◎別府-万年山(はねやま)断層帯への関心について</p> <p>大分県には、国の主要断層帯のひとつである「別府-万年山断層帯(別府湾~県西部)」があります。この断層帯を震源とする直下型地震に関心がありますか？ (〇はひとつ)</p>	<p>1. 非常に関心がある</p> <p>2. 多少関心がある</p> <p>3. あまり関心がない</p> <p>4. 全く関心がない</p>
<p>※別府-万年山(はねやま)断層帯とは 別府湾から県西部にかけて活断層が多く分布しており、これらの活断層群は、「別府-万年山断層帯」と呼ばれています。この地域には、鶴見岳・加藍岳・由布岳・九重山などの火山も分布しています。</p> 	
<p>【問6】 ◎大分県地震被害想定調査の結果について</p> <p>大分県では、「東南海・南海地震」や「別府-万年山断層帯」の一部である「別府地溝南縁断層帯(大分市~別府市~由布市)」を震源とする地震等の被害想定を昨年5月に公表しています。(5つの地震で6ケース)調査結果をご存じですか？ (〇はひとつ)</p>	<p>1. 良く知っている</p> <p>2. 多少知っている</p> <p>3. あまり知らない</p> <p>4. 全く知らない (聞いたことがない)</p>
<p>【問7】 ◎大地震への不安について</p> <p>あなたは、大地震が発生するかもしれないという不安を感じることがありますか？ (〇はひとつ)</p> 	<p>1. 非常に不安を感じる</p> <p>2. 多少不安を感じる</p> <p>3. あまり不安を感じない</p> <p>4. 全く不安を感じない</p>

- 4 -

お聞きすること	ご回答
<p>【問8】 ◎緊急地震速報について</p> <p>最大震度が5弱以上と予測された場合、気象庁が平成19年10月から発表している「緊急地震速報」をご存じですか？ (〇はひとつ)</p>	<p>1. 知っている ↓ 下記質問へ</p> <p>2. 知らない</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><1. 知っている>方にお聞きします。速報を見聞きしてから強い揺れがくるまでの時間は、数秒から数十秒しかなく、震源に近い地域では速報が間に合わないことがあります。このことをご存じですか。 (〇はひとつ)</p> <p>1. 知っている</p> <p>2. 知らない</p> </div>
<p>【問9】 ◎家具類の固定について</p> <p>ご家庭では、地震に備えてタンス、本棚、食器棚などの家具類が転倒しないよう固定(造り付けの固定をきむ。)を行っていますか？ (〇はひとつ)</p>	<p>1. 大部分は固定している</p> <p>2. 一部は固定している</p> <p>3. 固定していない ↓ 下記質問へ</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><3. 固定していない>方にお聞きします。固定していない理由は何ですか。 (〇はいくつでも)</p> <p>1. 手間がかかり、面倒だから</p> <p>2. すぐに地震は発生しないと思うから</p> <p>3. 固定の方法を知らないから</p> <p>4. 家具類が転倒しても危険とは思わないから</p> <p>5. 借家であり、大家(所有者)の許可が必要だから</p> <p>6. 費用(お金)がかかるから</p> <p>7. 家具や部屋を傷めてしまうから</p> <p>8. その他: 具体的に記入してください ()</p> </div>



地震だ

地震だ

- 5 -

お聞きすること	ご回答
【問10】 ◎住宅の構造について 住んでいるご自宅（借家を含む）の構造は、どれにあたりますか？ （○はひとつ）	1. 木造 →下記質問へ 2. 鉄骨造 3. 鉄筋コンクリート造 4. 鉄骨・鉄筋コンクリート造 5. その他：具体的に記入してください （ ） <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>＜1. 木造＞の方にお聞きします。 いつごろ建てられた木造住宅ですか。 増改築を行っている場合には、一番古い部分の建築年を回答してください。 （○はひとつ）</p> <p>1. 昭和56年5月以前 →問11へ 2. 昭和56年6月以降 3. 分からない</p> </div>
【問11】 ◎耐震診断・耐震補強について ※この設問は、前問【問10】で ご自宅（借家を含む）の構造が 木造 で、建築年が 昭和56年 5月以前 であると回答された 方のみ回答してください。 該当しない方は次ページの 【問12】へ ご自宅は、耐震診断を受けたこと がありますか？（○はひとつ）	1. 受けたことがある → 右の小問 へ 2. 今後受ける予定である 3. 受けたことがなく、受ける予定もない → 次ページの【問13】へ 4. 分からない

【問11】で1.と回答した方は、次の【小問】にお答えください。

お聞きすること	ご回答
【小問①】 診断結果はどうでしたか？ （○はひとつ）	1. 補強が必要である →下記質問へ 2. 補強工事の必要性なし
＜1. 補強が必要である＞と回答した方にお聞きします。	
【小問②】 診断結果を受けて、補強工事を行いましたか？ （○はひとつ）	1. 補強工事を行った 2. 今後、補強工事を行う予定がある 3. 補強工事を行っておらず、行う予定もない →下記質問へ 4. その他：具体的に記入してください （ ） <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>＜3. 補強工事を行っておらず、行う予定もない＞方にお聞きします。 その理由は何ですか？（○はいくつでも）</p> <p>1. 補強しても被害は避けられないと思うから 2. 手間がかかるから 3. 家屋に被害のある地震が発生すると思わないから 4. 費用（お金）がかかるから 5. どこに工事を頼めばよいか分からないから 6. その他：具体的に記入してください （ ）</p> </div>

前ページの【問11】の耐震診断・耐震補強について、3.と回答した方は、【小問③】にお答えください。

お聞きすること	ご回答
【小問③】 耐震診断を受けたことがなく、受ける予定もない理由は何ですか？ （○はいくつでも）	1. 安全な建物と思っているから 2. 診断を受けなくても診断結果が予想できるから 3. 手間がかかるから 4. 家屋に被害のある地震が発生すると思わないから 5. 費用（お金）がかかるから 6. どこに診断を頼めばよいか分からないから 7. その他：具体的に記入してください （ ）

また、【問12】より全員ご回答をお願いします。

お聞きすること	ご回答
【問12】 ◎耐震診断（しんだん）費用への助成について 大分県と市町村では、昭和56年5月31日以前に着工された2階以下の木造一戸建て住宅の耐震診断費用への助成を行っています。この助成制度をご存じですか？ （○はひとつ）	1. 知っている 2. 利用したことがある 3. 知らない
【問13】 ◎耐震補強（ほきょう）費用への助成について 大分県と市町村（佐伯市を除く）では、昭和56年5月31日以前に着工された2階以下の木造一戸建て住宅の耐震補強費用への助成を行っています。この助成制度をご存じですか？ （○はひとつ）	1. 知っている 2. 利用したことがある 3. 知らない
【問14】 ◎おいた住まい守り隊について 大分県には、安心して耐震補強業務を依頼できる専門の設計及び施工業者である「おいた住まい守り隊」の制度がありますが、ご存じですか？ （○はひとつ）	1. 知っている 2. 知らない

お聞きすること	ご回答
【問15】 ◎耐震・リフォームアドバイザーについて 大分県では、今年7月から、昭和56年5月までに建てられた木造一戸建て住宅を対象に、耐震化やリフォームに関する相談に応じる建築士のアドバイザーを現地に派遣しています。この派遣制度をご存じですか？ (〇はひとつ)	1. 知っている 2. 知らない
【問16】 ◎住まいの地震対策への要望・提案について 大地震による被害を最小化するためには、特に住まいの地震対策を着実に進めることが重要です。住まいの地震対策に関する要望・提案があれば記入してください。	(記入欄)

お聞きすること	ご回答
【問17】 ◎食糧の備蓄について ご家庭では、非常持ち出し用の食料を含めて、何日分の食料がありますか？ (〇はひとつ)	1. 1～2日分程度 2. 3～4日分程度 3. 5～6日分程度 4. 7日以上 5. 用意していない
【問18】 ◎飲料水の備蓄について ご家庭では、災害時用に何日分の飲料水を備蓄していますか？ ひとり1日あたり3リットルで計算してください。 (〇はひとつ)	1. 1～2日分程度 2. 3～4日分程度 3. 5～6日分程度 4. 7日以上 5. 用意していない (計算例) 18リットル÷3人家族÷3リットル =2日分を備蓄

お聞きすること	ご回答
【問19】 ◎非常持ち出し袋について ご家庭では、救急医薬品や懐中電灯などを入れた非常持ち出し袋を準備していますか？ (〇はひとつ)	1. 準備している →下記質問へ 2. 準備していない <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><1. 準備している>方にお聞きします。準備している非常持ち出し袋の中身を点検していますか。 (〇はひとつ)</p> <p>1. 定期的に点検している 2. ときどき点検している 3. 点検していない</p> </div>
【問20】 ◎地震保険について 一般の火災保険では、地震を原因とする火災などの損害は補償されません。ご家庭では、火災保険とセットで地震保険(建物更生共済を含む。)に加入していますか？ (〇はひとつ)	1. 加入している 2. 加入していない 3. 加入を検討している 4. 分からない

お聞きすること	ご回答
【問21】 ◎避難場所について 市町村が指定しているご自宅近くの避難場所をご存じですか？ (〇はひとつ)	1. 知っている 2. 知らない
【問22】 ◎避難生活について 当分の間、ご自宅を離れて避難生活をしなければならぬ場合、どこで避難生活を送ることを考えていますか？ (〇はひとつ)	1. 市町村が指定している避難所 2. 親戚宅や知人宅 3. 自家用車の中 4. その他：具体的に記入してください ()

地域や職場での防災活動についてお聞きします。



お聞きすること	ご回答	お聞きすること	ご回答
【問23】 ◎自治会(町内会)について ご家庭は、自治会(町内会)に入っていますか？ (〇はひとつ)	1. 入っている 2. 自治会(町内会)の組織はあるが、入っていない 3. 自治会(町内会)組織がない 4. 分からない	【問26】 ◎防災訓練(活動)への参加状況について あなたは、今年に入って、地域や職場での防災訓練(活動)に参加したことがありますか？ (〇はひとつ)	1. 参加している → 小問① へ 2. 参加していない → 小問② へ
【問24】 ◎近所つきあいについて 災害発生時には、地域住民同士の助け合いが重要と言われています。あなたは、普段どの程度の近所つきあいをしていますか？ (〇はひとつ)	1. 困ったときに助け合ったり、相談する 2. 留守を頼んだり、親しく話をする 3. ときどき立ち話を程度 4. 出会ったときに挨拶する程度 5. ほとんどつきあいはない	【小問①】 参加した防災訓練(活動)はどんな内容でしたか？ (〇はいくつでも)	1. 避難訓練 2. 救護訓練 3. 応急手当訓練 4. 消火訓練 5. 情報伝達・安否確認訓練 6. 防災講習会(研修会)参加 7. 危険箇所の点検 8. 炊き出し訓練 9. その他：具体的に記入してください ()
【問25】 ◎地域の自主防災組織について ご家庭は、地域の自主防災組織に入っていますか？ (〇はひとつ)	1. 入っている → 下記質問へ 2. 自主防災組織はあるが、入っていない 3. 自主防災組織がない 4. 分からない <1. 入っている>方にお聞きします。 入っている自主防災組織の活動は、活発ですか。 (〇はひとつ) 1. 活発である 2. まあまあ活発である 3. あまり活発でない 4. よく分からない	【小問②】 参加していない理由は何ですか？ (〇はひとつ)	1. 地域や職場では防災訓練(活動)を行っていないから 2. 防災訓練(活動)の実施日時を知らなかったから 3. 参加する人が決まっており、参加の勧誘がなかったから 4. 仕事や用事のため参加できなかったから 5. 特に関心がないから 6. その他：具体的に記入してください ()
		【問27】 ◎助け合い活動の可能性について 災害発生時、あなたが無事だったとき、どのような助け合い活動ができるとお考えですか？ (〇はいくつでも)	1. 高齢者などの避難の手助け 2. 火災発生時の初期消火 3. 生き埋め者の救助の手助け 4. 負傷者への応急手当 5. その他：具体的に記入してください () 6. 何もできない

- 10 -

防災(減災)啓発についてお聞きします。

あと少しです。



お聞きすること	ご回答	お聞きすること	ご回答
【問28】 ◎災害用伝言ダイヤルについて 災害発生時に通信が繋がりにくい状態になった場合には、「災害用伝言ダイヤル1717」がNTTから提供されます。ご存じですか？ (〇はひとつ)	1. 利用したことがある 2. 名前や番号を知っているが、利用したことはない 3. 知らない	【問30】 ◎地震体験車について 大分県や大分市では、地域の防災関連行事や防災訓練に「地震体験車」の貸し出しを行っています。これまでに地震体験車による地震を体験したことがありますか？ (〇はひとつ)	1. 体験したことがある → 下記質問へ 2. 体験したことがない <1. 体験したことがある>方にお聞きします。 体験したことで防災意識の向上や防災対策に役立ちましたか。 (〇はひとつ) 1. 大いに役に立った 2. 役に立った 3. あまり役に立たなかった 4. 役に立たなかった 5. 分からない
【問29】 ◎県民安全・安心メールについて 大分県(県民安全・安心メール)や大分市(大分市防災メール)では、地震情報や気象警報などをメールで配信しています。この配信サービスをご存じですか？ (〇はひとつ)	1. メール配信の登録をしており、防災情報を受け取っている → 下記質問へ 2. 知っているが、メール配信の登録は行っていない 3. 知らない 4. 以前に登録したことがあったが、すでに解除した <1. メール配信の登録をしており、防災情報を受け取っている>方にお聞きします。 登録していることで防災対策に役に立っていますか？ (〇はひとつ) 1. 大いに役に立っている 2. 役に立っている 3. あまり役に立っていない 4. 役に立たなかった 5. 分からない	【問31】 ◎減災フェア・減災フォーラム・防災気象講演会について 今年の防災週間(8月30日~9月5日)には、さまざまな啓発事業を行っています。これらの啓発事業に参加したことがありますか？ (〇はひとつ)	1. 参加したことがある → 下記質問へ 2. 参加したことがない <1. 参加したことがある>方にお聞きします。 参加したことで防災意識の向上や防災対策に役立ちましたか。 (〇はひとつ) 1. 大いに役に立った 2. 役に立った 3. あまり役に立たなかった 4. 役に立たなかった 5. 分からない

- 11 -

お聞きすること	ご回答
【問32】 ○大分県減災社会づくりのための県民条例について 大分県の減災社会づくりに向け、「自助」、「共助」、「公助」を基本理念とする県民運動を展開するための条例が今年4月から施行されています。この条例についてご存じですか？ (○はひとつ)	1. 内容まで良く知っている 2. 少し知っている 3. 名前だけは知っている 4. 聞いたことがない
【問33】 ○県民減災社会づくりの日について この条例では、毎月1日を「県民減災社会づくりの日」と定めています。この日をご存じですか？ (○はひとつ)	1. 知っている 2. 知らない

あと1枚です。

お聞きすること	ご回答
【問34】 ○地震対策について あなたは、地震対策として特に力を入れるべき対策は何だと考えていますか？ (○は3つまで)	1. 住宅・建築物(学校、病院など)の耐震化 2. 公共構造物(堤防、道路橋など)の耐震化 3. 土砂災害対策 4. 防災訓練の実施 5. 防災意識の向上・啓発 6. 地域防災力(自主防災組織など)の強化 7. 災害時医療体制の整備 8. 地震火災への対応 9. 迅速な災害情報の提供 10. 災害時要援護者(高齢者、障がい者など)への支援 11. その他:具体的に記入してください ()
【問35】 ○自助、共助、公助の役割分担について あなたは、地震対策における「自助(個人、家庭等)」、「共助(地域)」、「公助(行政)」の役割分担について、どの考え方に近いですか？ (○はひとつ)	1. 自助や共助が中心となるべき 2. どちらかという自助や共助が中心となるべき 3. 公助が中心となるべき 4. どちらかといえば公助が中心となるべき

自由要望・意見

大分県の地震対策へのご要望、ご意見等がありましたら、ご自由に記入してください。

自由なご意見をお聞かせください。

長い時間、ご協力ありがとうございました。12月17日(木)までに返信用封筒に入れ、郵便ポストに投函してください。折り曲げ方は、裏面を参考にしてください。

自由なご意見をお聞かせください。

大分県からのお知らせです。

県民安全・安心メールに登録しよう!!

《配信される情報》

- ・大雨警報や暴風警報等の気象警報
- ・大分県内で震度3以上地震情報
- ・津波注意報、津波警報、大津波警報等の津波情報
- ・火山情報、土砂災害警戒情報、洪水予報
- ・竜巻注意情報
- ・災害時緊急情報（避難勧告、避難指示等の情報）
- ・光化学オキシダント情報、食中毒注意報

メールの登録方法 携帯電話から e@bousai-oita.jp に空メールを送るか、QRコードを読み取り、登録サイトの指示に沿って登録してください。

登録サイトはこちら >>>>>> <http://www.bousai-oita.jp/>



ピッ
ピッ




- 14 -

ご協力ありがとうございました。

① ↑ 山折り

② ↑ 山折り

12月17日（木曜日）までに、郵便ポストへ投函してください。



平成 21 年度「第 1 回地震減災に関する県民意識調査」

報 告 書

印刷・発行 平成 22 年 2 月

発 行 : 大分県 生活環境部 防災危機管理課 防災班
〒870-8501 大分市大手町 3-1-1 新館 8 階
TEL 097-506-3155
<http://www.pref.oita.jp/soshiki/13550/>
